

幼き夢から続く道

早稲田大学にて研究院講師を務めております平出有吾と申します。私は東京都立大学の
高木慎介教授のもと、界面での光化学反応を基軸とし、「人工光合成」にも関わる研究を
行ってきました。

さて、私が研究者を志したのは、小学校卒業時に遡ります。卒業文集には、「将来は地球
の環境問題を解決するために、天然の光合成を超える人工の木を造る」と明記されていま
した。総合学習の授業を通じて環境問題に関心を持ったことがきっかけでしたが、今振り
返れば、その思いが今日にまで続く原点だったように思います。・・・